

ひろしまの 土地改良

2012年
第230号



「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展2011 入選作品
「うしのおかあさんとあかちゃん」^{ナツメダ} 梨田 ^{リサ} 莉紗 (学校法人三光学園千鶴幼稚園 4歳)

Contents

ひとまち 育む 筆の都 熊野 熊野町長 三村 裕史

中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会開催

広島県だより

「日々の暮らしを楽しく」地域振興を目指した水土里ネット神田の活動

水土里ネット神田 理事長 松尾 正教

土連だより

こちら21創造運動事務局ミニ掲示板／農村・水・環境NEWS

夏

ひとまち育む筆の都 熊野

～「ひと」「まち」に新たな成長を生み出す熊野を目指します～



くまの 熊野町長 三村 ひろし 裕史

1. はじめに

熊野町は、広島市、呉市、東広島市のほぼ中央部に位置する、面積33.62km²のまちで、周囲を500m級の山々に囲まれた標高約220mの盆地です。

町内には、呉市に注ぐ二河川、海田町に注ぐ熊野川が流れており、いずれもその源をここに発しています。

気候は、周辺の沿岸部と比べると年平均気温は1～2℃低く、夏は過ごしやすい気候です。

昭和40年代前半まで、人口1万人程度のまちでしたが、県営熊野団地の造成を契機に人口が急増しました。その後、昭和50年代後半以降は2万5千人程度で推移しています。

本町の産業には、180年余りの歴史と伝統を誇る伝統的工芸品「熊野筆」があり、毛筆、画筆、化粧筆は全国一のシェアを占め「筆の都」として発展してきました。昨年の夏には女子サッカーのワールドカップ大会で世界一に輝いた「なでしこジャパン」に国民栄誉賞が授与され、その副賞として熊野町の化粧筆が贈られ、全国的に熊野町、熊野筆の名が知られることとなりました。



町の木・花・鳥

熊野町の木・花は「梅」

古来「好文木」と称され学問を好む木とされ、学問は毛筆によるところが大きく、町のシンボルとしてふ

さわしいとされました。花は百花に魁けて咲き、世の先駆者に例えられ人格高潔な人を表します。

熊野町の鳥は「うぐいす」

町内の野山に多く生息し、文学にも数多く題材として扱われ、筆文化にも関わりが大きいということを表します。



梅とうぐいす

2. 観光スポット

筆の里工房

熊野町を一望する場所にある「筆の里工房」では、世界一の大筆を中心に、筆の歴史や、伝統工芸士による筆づくりの実演を見学することができます。

また施設内のショップでは、1500種の様々な筆を販売しています。



さかきやまじんじゃ

榊山神社

榊山神社は、承平3年（993年）に福岡の宇佐八幡宮から勧請されたと伝えられる古社で、神殿は通常の神社建築の2.6倍の面積と4倍の体積を持っています。

広島県における本格的な近世社寺建築の初期例として、貴重な文化財です。

**3. 特産品****熊野筆**

熊野の筆づくりは180年の歴史があります。戦後、毛筆の技法を生かして本格的に生産され始めた画筆、化粧筆は毛筆とともに全国一のシェアを占めています。

今話題の化粧筆はハリウッドやパリコレなど世界中で認められ海外にも多く輸出されています。

**4. 景観事業**

さかつらおいけ

坂面大池

本町の最大の観光スポットである筆の里工房前の農業溜池を活用した景観整備事業（「県営老朽溜池等整備事業」と「団体営水環境整備事業」）により、溜池

の堤防及び護岸に天然石を埋め込み周辺の自然に溶け込むよう配慮しています。あわせて親水水路、親水階段、木橋、あずま屋など水辺周辺で自然とのふれあいができるよう整備しています。

**5. 熊野町の農業****農業の現状**

熊野町の農業生産の重点作物は、水稻を軸とし、大豆・野菜類・花き・果樹などですが、農家1戸あたりの平均経営耕作面積は、約30アールと小規模です。現在の農業経営状況は、広島市、呉市のベッドタウンとなり、過去に行われた宅地開発等により、農業生産環境は、悪化しており、土地基盤整備も行われず、60歳未満の専業農家は、ほとんどないというのが実情です。また、最近では、イノシシ、ヌートリアによる農作物への被害が拡大し、農業従事者の意欲低下や従事者の高齢化、世代交代により、遊休農地や耕作

放棄地の拡大、農地の荒廃が進むなど、農業振興にとって大きな課題となっています。

これまで、兼業農家はその収入などで生活は安定しており、農地を手離すことなく資産としての保有傾向が強く、規模拡大への移行が進展することなく推移してきましたが、近年は、農業従事者の高齢化により、農業機械更新時や世代交代時に農地の流動が起きています。このような中、農業振興の一助となる企業参入が行われ、現在、地元との繋がり、地元農家との共存のもと、新たな担い手確保にも貢献しています。



農外参入企業のビニールハウス栽培状況



農業参入企業によるハウレンソウ畑

農業祭

熊野町では、毎年11月の農産物収穫時期に合わせ、農業従事者の生産意欲向上、町民の農業への理解を深めていただくなど、熊野町の農業発展を目的に「熊

野町農業祭」を開催しています。生産者による農産物の品評会（表彰式）、即売会、農機具の展示やその他バザーなどの催しを行っています。



6. その他

筆まつり

毎年秋分の日に開催される「筆まつり」では、熊野筆が年に一度の大特価で買える「筆の市」をはじめ、畳約20畳分の特別布に大きな筆で書く「大作席書」、役割を終えた筆を永代供養する「筆供養」など、筆の都ならではの楽しいイベントが沢山あります。



中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会及び 21世紀土地改良区創造運動中国四国地方大賞表彰式開催

平成24年6月26日（火）高知市において、中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会及び21世紀土地改良区創造運動中国四国地方大賞の表彰式が開催されました。

総会では、依光協議会会長（高知県土地改良事業団体連合会 会長職務代理者・副会長）の挨拶に続いて、21世紀土地改良区創造運動中国四国地方大賞の表彰式があり、本年度広島県から三原市の水土里ネット神田と、山口県の防府水土里ネット、高知県の水土里ネット高知市東部が受賞されました。

議事は、農業農村整備推進の要望について5つの提案事項や、本年度の事業計画について協議され、いずれも原案どおり可決されました。

農業農村整備推進に関する提案事項

- 提案1 農地・水保全管理支払交付金に対する要望額の確保及び事務の効率化について
- 提案2 農業体質強化基盤整備促進事業に対する予算枠の拡大及び事業の継続について
- 提案3 小水力発電導入促進のための予算枠の拡大と更なる水利使用許可の緩和について
- 提案4 危険ため池の整備を促進するための制度事業の確立と国庫負担の拡充について
- 提案5 水田汎用化を促進するための制度事業の確立と国庫負担の拡充について



表彰を受ける水土里ネット神田 かんた 松尾理事長

事業計画評価委員会の設置

「農山漁村活性化プロジェクト支援交付金実施要綱」の中で事業の事後評価等については、評価内容の妥当性について学識経験者等第三者の意見を聞いた上で、その結果を公表するように規定されています。

このことから、広島県土地改良事業団体連合会では、事後評価等について学識経験者等第三者の意見を聴取するための事業計画評価委員会を平成24年4月1日付けで設置しました。第三者の意見が必要な場合にはご活用ください。

なお、広島県においては、事後評価等について6月上旬から中旬に審査委員会を開催して審査されますが、評価資料等の作成に当たっては、第三者の意見を参考に作成するようになっています。

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金実施要綱（抜粋）

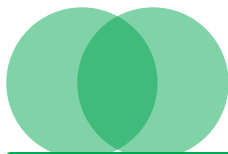
第8 事後評価等

1 事後評価

- (1) 計画主体は、交付対象事業別概要に定められた目標の達成状況等について評価を行い、評価内容の妥当性について学識経験者等第三者の意見を聞いた上で、その結果を公表するものとする。

2 改善計画

- (1) 1の事後評価の結果、…目標の達成状況が低調である場合、計画主体は、…改善計画を作成し、改善計画の妥当性について学識経験者等第三者の意見を聞いた上で、公表するものとする。



広島県だより

●広島県集落法人連絡協議会研修会で中下副知事の講演がありました ～強みを活かした広島県農業の発展のために～

平成24年5月28日に広島県農業技術センターにおいて法人協の総会・研修会が開催されました。この研修会において、広島県の中下副知事から「集落法人に望むこと」をテーマに講演がありました。

【講演の要旨】

副知事に就任して、農林水産局を担当することになったが、経営者の眼から見ても、農林水産政策は興味深い分野であると思っています。それは、本県は、目の前に1,100億円位のマーケットがあって、理にかなった生産組織としての集落法人が215あり、人材バンクともいえる農業技術大学校などが揃っている反面、県内の野菜の生産額は168億円でシェアは10%ほどしかない、つまりまだまだ成長の余地があると考えられるからです。私自身、小売業の責任者をしていましたが、小売にとっては、地元産の農産物は喉から手が出るほどほしいけれど、なかなか手にはいらないのです。

副知事に就任して、集落法人の方々とお話しする機会を持たせてもらい、大変頑張っておられることを感じる反面、人材確保や資金確保に苦慮されていることがよくわかりました。集落法人の経営状況を見ると、平均の売上高は約2,200万円ですが、経営面積が増やせなければ4,000万円位を売上げないと損益分岐点に到達

できないのです。これは、現在10万円/10aの土地生産性であるものを、15万円/10aに向上させる必要があります。ここに至るためには、人材育成を仕組みながら生産性を向上させる取組を進めないとはいけません。現在の売上をいきなり8,000万円まで上げようとするとは具体的に何をすればよいのか見えにくいですが、でも、4,000万円なら目標として見えるのではないのでしょうか。

企業は、持っている強みをより強く、弱みを排除することに力を入れます。広島県の農業には最初に述べた3つの強みがあるのです。この強みを活かして、皆で挑戦していくことで広島県農業を発展させることができるのではないのでしょうか。

○副知事プロフィール **中下 善昭** (なかした よしあき)

広島県初の民間出身の副知事。呉市出身で、流通大手イオンのグループ会社の社長、会長を歴任



集落法人の姿 (平成 23 年平均)

| | |
|--------|------------------|
| ○集落法人数 | 215 法人 (5/28 現在) |
| ○売上高 | 22,336 千円 |
| ○営業利益 | △ 5,674 千円 |
| ○経常利益 | 3,162 千円 |
| ○土地生産性 | 98 千円/10a |

損益分岐点 売上高 **4,000 万円/年**

【農業基盤課から】

集落法人の経営の安定に向けては、園芸品目の導入による土地生産性の向上は欠かせません。このためにも、暗渠排水、傾斜畑等など生産基盤の整備を支援しています。お近くの農林水産事務所（事業所）農村整備（第一）課へご相談ください。



東日本大震災の災害復旧について



広島県は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の復興支援に向け、平成23年度に岩手県、宮城県、福島県へ14名の職員を派遣しました。また、平成24年度も、宮城県へ3名の職員を派遣しています。今回、平成23年12月1日～14日に福島県相双農林事務所へ派遣された、小谷事業推進員（広島県農林水産局農林整備管理課）の現地活動をレポートします。



小谷事業推進員

○被災状況

相双農林事務所管内の農地・農業用施設の特徴は、海岸沿の干拓農地の広がり、揚水機場と小規模なダム、ため池（約500箇所）が多く所在することです。今回の地震、津波により海岸沿いの農地と揚水機場のほぼ全てが被災しました。加えて原子力発電所の事故により管内の南側半分は立入禁止となっており現時点でも正確な被災額が把握できない状況でした。また、約3,000haの農地が被災し、排水機場22地区も応急復旧し9月から順次査定、海岸・ダムは11月下旬より査定を受けています。12月末時点で農地及び農業用施設の査定完了件数が475件、査定決定額は451億円となりました。



図 相双農林事務所の位置

○応援用務

相双農林事務所には各種団体から広島県を含め8団体14人が応援に派遣されていました。主な用務は、海岸復旧事業等の査定の支援や査定後の実施設計書の作成でした。福島県では、海岸復旧事業あたり、沿岸を14の地域に区分し基本となる堤防高を設定する設計方針で進めました。具体的な手法は、次のとおりとなっています。

- ①津波に対する必要高は設計対象とする津波を対象にシミュレーションで再現し、海岸堤防によるせり上がりを考慮して、設計津波の水位（H1）を算出
 - ②高潮波浪に対する必要高は、海岸付近の沈下などを考慮に入れ設計高潮位に50年に1回程度発生が見込まれる波浪の打ち上げ高を加えた水位を（H2）を算出
 - ③これらの高さ（H1とH2）のいずれか高い方を設計水位と設定。
 - ④この水位を前提に余裕高を加え計画堤防高を設定
- また、海岸保全施設の構造についても、今回の災害における堤防の破壊メカニズムを十分に検証した上で、設計上の想定を越えた津波に対しても粘り強く対応する構造と決めました。



写真1 災害査定の状況



写真2 被災農地の状況①



写真3 被災農地の状況②

○応援用務に関わって

実際に現地に行き福島県の方々と話をすることで復興、復旧への問題点などあらためて認識しました。原発の問題を始め、復旧への道のりは大変険しいとは思いますが、双相農林事務所の方々は前向きに仕事をこなしているのが印象的でした。最後に福島県の復旧、復興に、微力ではありますが携わることができたことを大変誇りに思っています。

「日々の暮らしを楽しく」地域振興を目指した 水土里ネット神田の活動

水土里ネット神田（三原市大和町神田土地改良区）理事長 **まつお まさのり**
松尾 正教

地区の概要

水土里ネット神田は三原市の北部、大和町に位置しています。平成23年4月に広島中央フライトロードが開通し（広島空港～大和町までの区間約10km）、空港までの所要時間が40分から約20分短縮され、周辺地域の活性化が期待されています。

大和町は観光農園が多く、様々なフルーツ狩りが楽しめるほか、はと麦の栽培が盛んで、はと麦茶入りのうどんや煎餅、クッキーが特産品として人気を集めています。

神田大池の概要

水土里ネット神田は、昭和26年6月2日に設立され、前身は神田大池耕地整理組合で神田大池を築くために結成されました。神田大池の着工から完成までには、30年の歳月を要し（昭和7年～昭和36年）、中でも昭和18年の長雨の大洪水による堤防の決壊で大きな被害に見舞われ、戦時中の働き手不足などで工事が一時中断される時期もありました。昭和26年土地改良法の改正により、神田大池耕地整理組合から神田土地改良区に改編されてからは工事を積極的に進め、水路工事にも着手することができました。

神田大池は昭和26年度大規模かんがい排水事業で貯水量を55万トンとし、受益地の萩原・福田地区の農業用水に利用されています。

神田大池及び、基幹水路の草刈や泥上げなどの維持管理は毎年3月、土地改良施設等管理委員会、地域住民の方々の協力のもと取り組んでいます。水路が山の中を通っているため倒木や落ち葉の除去等労力を伴います。清掃活動をしなければ水が流れてこないことや、事故の原因にもなることなどを説明し、神田大池を地域のみんなで守っていくことを認識してもらい、積極的に参加していただいています。



見晴らし台から見た神田大池



水路の泥上げ



草刈作業

主な事業の概要

県営ほ場整備事業（一般型）は福田地区で昭和63年度から着手し平成9年度に完了、県営ほ場整備事業（担い手育成型）^{はいばら} 荻原地区は、平成10年度に着工し平成16年度に完成しました。いずれも、ほ場整備を契機とし担い手の育成、大型機械の導入に積極的に関与し、高齢化や後継者不足の諸問題に対処できるよう取り組んでいます。また、萩原地区^{はぎしも}の萩下地区では、40戸の農家の取りまとめに積極的に関与し、平成23年度に（農）ファームはいばらを設立しました。営農主体となる水稻を中心に新規需要米（米粉）を転作しています。米粉は、大和町で米粉を加工・販売する有限会社大和^{だいわ}が開発した商品「おこめん」に使用され、70%の米粉（広島産）とでんぷんを使った米粉の麺「おこめん」は、かん水や食塩を一切使用しないためヘルシー志向で、高血圧の方や高齢者にお勧めです。また、小学校の学校給食にも提供され、米粉で水田の有効活用と農家の所得向上を図っています。



▲米粉とでんぷんを使ったおこめん

◀卵かけおこめん（調理例）

センチピートグラスの種子吹付作業

神田大池を核とした用水形態を作り、効率的な営農のための土地集積や担い手育成への支援を進めていくなかで平成23年度から水土里ネット神田と福田地区中山間地域振興組合、地区全戸が協力して法面にセンチピートグラスの種子吹付を行っています。5年計画で福田地区全体の道路、水路、農地の草刈作業を無くし、労働力の軽減を図る目的で、法面部分をセンチピートグラスで覆う計画です。

福田地区の植え付けは、種子を特殊な原料に混ぜて種子10g/m²を法面に機械で吹付ける方法で行います。地区全体面積70haのうち道路・水路・農地の法面部分等の合計面積は約18haの予定で、23年度は2.5haに種子を吹付けました。24年度は、道路・水路を中心に4.0haを実施中です。



センチピートグラスの吹付作業

センチピートグラスの吹付け作業もさることながら吹付けを行う前には、除草剤の散布や畔焼きなどの準備や、吹き付け後1～2年は適正な管理を必要とするため、全員同意で取り組める体制を整えています。



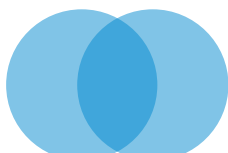
センチピートグラスの吹付作業（H24年6月）



吹付けて1年後のようす

おわりに

中山間地で後継者不足の中、農地、道路、水路などの生活基盤の管理も出来ない限界集落的な時期が来ようとしています。その中で、水土里ネット神田が微力ながら少しでも、皆さんが楽しく生活できる環境を維持して行きたいと考えています。



土連だより

「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展2012作品募集!!

応募資格：小学生以下。クラスや学校単位での共同作品も可。

テーマ：「新発見！ぼくのわたしのふるさと」

応募メ切：2012年9月7日（金）

応募先・問い合わせ先

〒101-0047

東京都千代田区内神田2-1-2 日本経済新聞社別館

テンプスタッフ・メディア株式会社内「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展係

TEL：03-5294-2429 FAX 03-5294-2470 URL：http://www.inakajin.or.jp



●ひろしまの農村フォトコンテストの入賞作品をひろしま夢ぷらざで展示

去る6月7日～6月19日の間、広島市中区本通りのひろしま夢プラザにおいて、ひろしまの農村フォトコンテストの入賞・特別賞の作品が展示されました。

県内の特産品や、農産物などを買い求めに来られた方は、「以前住んでいたところに似ている」「懐かしい」など、しばし買い物の手を止めて感慨深く見入られ、盛況のうちに幕を閉じました。



最優秀賞作品
(写真右)

作品の展示風景
(写真下)



●2012川根ほたる祭を開催

安芸高田市高宮町川根のエコミュージアム川根周辺で6月16日（土）、川根ほたる祭が開催されました。環境パネル展会場では、「ひろしまの農村フォトコンテスト」の第1回からの最優秀作品や、環境学習、生き物の生態系などの展示、松ぼっくりを利用した工作で自然に触れるなど楽しい時間を過ごしました。

また、ほたる祭りのメインとなる、篝火のなかで舞う、かがり火大神楽では、降り始めた雨が幻想的な場面に彩りを添えていました。



松ぼっくりで工作



フォトコンテスト写展の展示



かがり火大神楽



地域で手作りしたかがり火を灯すかご

こちら 21 創造運動事務局

水土里ネット祇園町外二ヶ町が主催する、八木用水のウォーキングが本年度も開催される予定です。今年のコースは10kmコースのほか、八木用水の全長をめぐる20kmコースも用意されています！足に自信のある方、八木用水を満喫したい方にお勧めです。日程は次のとおりです。

日 時：平成24年11月17日（土） 8時40分までにJR大町駅集合

参加費：1,500円（バス代、昼食代、保険代を含む）

定 員：50名（両コースあわせて）

お問い合わせ・参加申し込み先

TEL：082-874-3311 安佐南区祇園出張所内水土里ネット祇園町外二ヶ町 高橋まで



農地・水・環境 NEWS

広島県農地・水・農村環境保全協議会

◆農地・水保全管理支払交付金（共同活動支援）事務支援等研修会

農地・水保全管理支払交付金（共同活動支援）事務支援等研修会が、北広島町役場芸北支所で6月21日（木）、北広島町役場本庁で6月26日（火）に開催されました。

いずれも、地元の活動組織が13組織から16組織が出席し、総勢25名が活動指針や活動の事例、事務整理や点検および機能診断の方法について受講し、自らの地域と照らし合せながら熱心に耳を傾けていました。

最後に受講者から、交付金の使途や運用について、また報告書の書き方等細部にわたり質問があり、効率的な事務に向けての充実した研修会となりました。

研修会の開催や講師の依頼は協議会にお問い合わせください。



研修会 受講のようす

【問い合わせ】 TEL：082-502-7476 URL：<http://www.hdn.or.jp/nouchi/07youshiki/yousiki-4.htm>
(申請書類の様式はホームページからダウンロードできます)

お 知 ら せ

第11回 ひろしまの農村フォトコンテスト 作品募集

農業・農村の姿・形をとらえた作品を幅広く募集します

応募資格：広島県にお住まいの方であれば、どなたでも応募できます。

応募締切：平成25年1月11日（金）

【応募要領等の問い合わせ先】

TEL：082-502-7476 ひろしまの農村フォトコンテスト事務局

「ひろしまの農村フォトコンテスト」入賞作品の貸し出しを行っています。

農業農村維持・保全の啓発・普及にご活用ください。

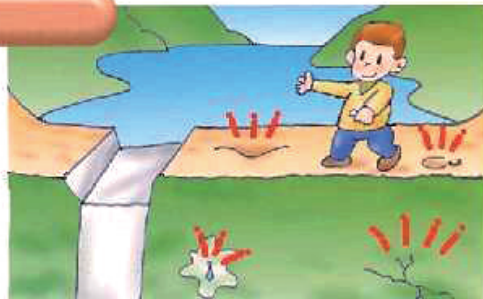
【問い合わせ】 TEL：082-502-7476 ひろしまの農村フォトコンテスト事務局

ため池が決壊すると大きな被害を及ぼします。農業用ため池を良好に維持していくためには、日常から適正に管理することが大切です。

これだけはやろう『ため池管理』

堤体の変形や漏水はありませんか

堤体に陥没やひびなどはありませんか。堤体から水がしみ出しているところや、歩くと湿って柔らかくなったところはありませんか。小さな水みちが決壊のもととなります。よく注意して見ておきましょう。



堤体の立ち木や雑草は刈払っておきましょう

堤体上に草木が繁っていると、漏水やひび割れなどの症状が発見しにくく、また草木の根によってできるすきまが漏水の原因となることがあります。



洪水吐をふさいでいるものはありませんか

洪水吐に土のうを積んだり、網などを張っていると大雨を排除できず、また流木などが引っかかりふさいでしまうこともあります。ため池は土でできているため、水が越えると決壊します。洪水吐をふさいでいるものは取り除いておきましょう。また洪水吐の周囲の崩れそうな部分は取り除いておきましょう。



こういうときは念入りに見廻りを!!

梅雨時期、台風時期前には危険な箇所がないかチェックしておきましょう。大雨の後や地震があった後は異常がないかチェックしましょう。



お問い合わせ／農業基盤課
☎ 082-513-3650

季刊 ひろしまの土地改良 第230号

- 平成24年7月17日
- 編集：ひろしま農業農村整備広報委員会
- 発行：広島県土地改良事業団体連合会
〒730-0017 広島市中区鉄砲町4-1 広島県土地改良会館
- TEL (082) 502-7470 ■ FAX (082) 502-7480
- <http://www.hdn.or.jp>
- 印刷：佐々木印刷株式会社